

## 柳田 充弘 教授

1941 年 東京都生まれ  
京都大学大学院 生命科学研究科  
統合生命科学専攻 遺伝機構学講座 遺伝子伝達学分野  
分子生物学者

1964 年、東京大学理学部生物化学科卒業  
1970 年、同大学理学博士学位取得  
ジュネーブ大学分子生物学研究所助手、ナポリ市国際遺伝学・生物物理学研究所研究員、  
メリーランド州立大学医学部研究員を経て、  
1971 年京都大学理学部生物物理学教室助教授  
1977 年同教授  
1999 年同大学院生命科学研究科教授  
2001 年同研究科長（任期：～2003 年 3 月）

日本分子生物学会会長(1999 年-2001 年)  
英国王立協会(Royal Society)外国人会員に選出(2000 年)  
欧州分子生物学機構(EMBO)外国人会員に選出 (1995 年)  
ヒューマンフロンティアサイエンス・ワム(HFSPO)機構科学者会議員(1998 年-2001 年)  
多数の国際学会誌の編集委員に就任

東レ科学技術賞受賞(第 40 回・平成 11(1999)年度)  
朝日賞受賞(第 71 回・平成 12(2000)年度)  
上原賞受賞 (第 13 回・平成 13(2001)年度)  
紫綬褒章受章 (平成 14(2002)年・秋)  
日本学士院賞・恩賜賞受賞 (第 92 回・平成 15(2003)年度)

### 主な著書（日本語のみ）

「DNA 学のすすめ：躍動する生命の二重らせん」講談社(1984 年)  
「細胞から生命が見える」岩波新書(1995 年)  
「酵母：究極の細胞」共立出版(1996 年)  
「生命科学者になるための 10 か条」羊土社(1998 年)  
「いのちのサイエンス：生命科学はこんなに面白い」日本経済新聞社 (2000 年)

その他共著など多数。